

## 家庭学習との往還を軸にした校内研究

令和5・6年度 福生市立学校研究奨励校

「自ら学びに向かい、確かな学力を身に付けようとする児童の育成」

～授業と家庭学習の往還を通して～



本校では、令和5年度から「自ら学びに向かい、確かな学力を身に付けようとする児童の育成～授業と家庭学習の往還を通して～」という研究主題のもと、校内研究を行いました。家庭学習を「必修型」「予習型」「充実型」「発展型」の4つの類型に分類し研究を進めました。従来の音読や計算等の課題と並行しつつ、単元目標を達成するためにはどのような家庭学習が適切なのかを吟味し実践しました。成果の一つとして、「家庭学習に取り組むことが好きか？」という質問に対して、学年が上がるに連れて肯定的な回答が向上したことが挙げられます。自立した学習者を育成するためにも今後も家庭学習との往還を図った実践をしていきます。